KinoDen
Kinokuniya Digital Library

KinoDenは、紀伊國屋書店がご提供する学術和書電子図書館サービスです。
読みやすいビューア、未購入タイトルも含めた全文検索（一部除く）、試し読み・リクエスト機能など、長年の経験を活かし「本当に使われる電子図書館」をご提供します。

KD1145　2026年11月　販売可能機関：すべての機関

慶應義塾大学出版会
大学図書館　おすすめタイトル

大学図書館からニーズの高い5つのテーマから80タイトルを精選しご紹介します。

①レポート・論文・調査を支えるアカデミック・スキル
②地域・環境・災害から持続可能な社会を考える
③ジェンダー・移民・労働――多様性をめぐる社会課題を考える
④医療を社会・制度・倫理から考える
⑤AI・データ・情報社会を読み解く



2026年度末キャンペーン

2026年11月1日～2027年3月31日

上記80タイトルを　10％OFF　の特価にて販売いたします。
タイトルリストを 次ページ以降 や　下のURLにてご確認ください

https://kinoden.kinokuniya.co.jp/product/img/KD1145_list.xlsx

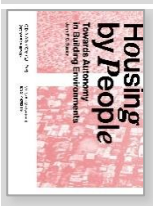
株式会社 紀伊國屋書店 デジタル情報営業部　TEL：03-6910-0518　Mail：ict_ebook@kinokuniya.co.jp

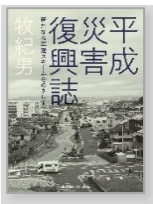
①レポート・論文・調査を支えるアカデミック・スキル

全学部の学生が必要とする、レポート・論文作成、クリティカル・リーディング、調査、研究方法、プレゼンテーションなどの入門書をまとめました。初年次教育、卒論・修論指導、図書館ガイダンス、研究倫理教育、プロジェクト学習など、利用場面は幅広いです。「一部の研究者のための資料」ではなく、全学的な学修支援資料としてご活用いただけます。

NO	書影	著者	Product ID	ISBN	底本刊行年月	フォーマット	同時アクセス1本体価	同時アクセス2本体価	同時アクセス3本体価
		書名	内容紹介						
1		伊藤貴之	KP00132088	9784766430837	202601	PDF	¥3,861	-	¥5,841
		生成AIを活用したレポート・論文の書き方	生成AIを学習パートナーとして使いながら質の高いレポート・論文を書くための方法を伝授。生成AIの仕組みやレポート・論文の書き方を論じた上で、具体的な活用法や注意点を、必要なプロンプトを示しながら、作成のステップをていねいに解説。また、生成AIの活用によって得られる学び方や、生成AIが拓く卒業後のキャリアについても論じる。						
2		慶應義塾大学日吉キャンパス学習相談員/慶應義塾大学教養研究センター【監修】	KP00001769	9784766421774	201410	PDF	¥3,861	-	¥5,841
		学生による学生のためのダメレポート脱出法	大学1、2 年生から実際に、大学の学習相談に寄せられた質問を元に、レポート・論文執筆のポイント／学生であれば知っておきたい学習テクニックを、大学の学生相談員が「学生の目線」から易しく解説。電子書籍化に際しては、同初版第6刷（2023年1月発行）を底本として制作した。						
3		河野哲也	KP00019227	9784766425277	201807	PDF	¥3,168	-	¥4,752
		レポート・論文の書き方入門 第４版	累計発行部数20万部を超える当社最大のベスト＆ロングセラーを、2002年の第3版刊行以来、約15年ぶりに改訂。「テキスト批評という練習法」の解説を充実させ、注の形式に関する説明を整理・更新、参考文献とその解題も一新したほか、著者の講義経験に基づき記述内容もアップデート。 好評を博した明快な語り口調やコンパクトにまとまった構成はそのままに、より理解しやすく使いやすくなった、初心者にベストの1冊。						
4		井下千以子	KP00025639	9784766425772	201902	PDF	¥3,861	-	¥5,841
		思考を鍛えるレポート・論文作成法 第3版	好評のレポート・論文作成手引書の第３版。旧版と比べ、 ・索引を付すことで利便性を向上。 ・「読む力を鍛える3ステップ」の項目を加え、論理的・批判的に考えて読むことについて段階を踏んで学べるようにした。 ・初学者が迷いがちな「引用」について、より詳しく取り上げた。「なぜ引用する必要があるのか」「コピペはなぜダメなのか」「どこをどう引用すればいいのか」を、形式だけでなくその目的や意味も具体的に解説。 ・レポート・論文を書くにあたって不可欠な「資料」の取り扱いについての記述を増やした。課題内容やテーマに応じた資料の選び方や、ネット・紙などメディア別の機能、特徴、用法を一覧でまとめ、「調べる力」の充実を図った。 電子書籍化に際しては、同第3版第5刷（2025年1月発行）を底本として制作した。						
5		井下千以子【編著】	KP00076818	9784766428308	202206	PDF	¥7,920	-	¥11,880
		思考を鍛えるライティング教育 ――書く・読む・対話する・探究する力を育む	「書くという学習経験を通して、考えるプロセスを支援する」ライティング教育についての最新の知見を集成。様々な観点からの実践報告と分析から、「書く力」を育むための方策を提示する。 本書の特徴 ・「書くこと」に必須の「考える」「読む」「対話する」力を育む授業例と教材を多数取り上げている。 ・初年次「アカデミック・ライティング」、高校「探究科目」に対応。 ・大学ライティングセンターによる質の高い支援事例を紹介。 ・中高大から社会との接続まで、長いスパンで学びを支援している。						
6		吉村治正/増田真也/正司哲朗	KP00115550	9784766430127	202503	PDF	¥7,920	-	¥11,880
		大学生のためのウェブ調査入門 ――社会科学からみた設計と実装	ウェブを利用した社会調査はコロナ禍以降急速に普及したが、その方法論や問題点についてわかりやすく解説している文献は少ない。本書は、ウェブ調査の全体像、測定誤差についての考え方、Google Formsを使っての回答画面作成、そしてホスティングサービスを利用した「セルフ型ウェブ調査」の実装の初歩までを網羅。はじめてウェブ調査を行う人に必要な知識と考え方を伝える一冊。						
7		ウィリアム・ジンサー【著】/染田屋茂【訳】	KP00070344	9784766427745	202112	EPUBリフロー	¥8,613	-	¥12,969
		誰よりも、うまく書く ―― 心をつかむプロの文章術	刊行以来、世界で半世紀にわたり読み継がれ、累計150万部の売上をほこるノンフィクション・ライティングの不朽の名著、待望の邦訳！ 心をつかむ文章に大切なのは、明晰さ、簡潔さ、そして「自分らしさ humanity」―。伝説的なノンフィクション・ライターであるジンサーによる本書は、「ジンサー語録」としてよくブログなどで紹介されるように、誰でも、明確につたえ、温かみをそえ、個性を打ち出す書き方のコツと心構えを余すところなく伝授してくれる。						
8		狩野光伸	KP00001844	9784766422672	201510	PDF	¥5,742	-	¥8,613
		論理的な考え方伝え方 ――根拠に基づく正しい議論のために	正しい考え方がわかれば、世界が違って見えてくる。グローバルに通じる考え方とは？ 科学や学問の考え方とは？ 反知性主義ってどうしたら回避できる？こんな疑問にあたった方、本書を読んでみてください。意見の違いを受け止めて、新しい考えを広めるときに、感情や抑制でなく、理解と納得で進める「議論 argument」の方法を解説。						
9		吉田友子	KP00001810	9784766422122	201504	PDF	¥6,336	-	¥9,504
		アカデミックライティング入門 第2版 ――英語論文作成法	英語論文を書きたい人のための、中・上級レベルのテキスト。本文を読み、練習問題をこなすうちに、よい論文を書くために必要なスキルとステップをおさえることが出来る構成。文献調査のウェブ活用法や電子文献の使い方など、ネット時代に対応した改訂版。						
10		眞嶋俊造/奥田太郎/河野哲也【編著】	KP00001852	9784766422559	201510	PDF	¥8,613	-	¥12,969
		人文・社会科学のための研究倫理ガイドブック	研究者を目指す方、学生を指導する教員の方、研究倫理教育プログラムを検討中の方、研究支援業務担当の方、必携！学生や研究者の皆さんが研究の過程で遭遇する研究倫理を問われる多様な場面を想定し、何が問題になるかを知り、それについてどう考えるか自問し、実践につなげていくための、また、「健全な」研究倫理教育・啓発制度を考えるための、ヒントと提案がつまったガイドブック。						

NO	書影	著者	Product ID	ISBN	底本刊行年月	フォーマット	同時アクセス1本体価	同時アクセス2本体価	同時アクセス3本体価
		書名	内容紹介						
11		新井和広/坂倉杏介【著】/慶應義塾大学教養研究センター【監修】	KP00015988	9784766420395	201304	PDF	¥4,455	-	¥6,732
		グループ学習入門 ――学びあう場づくりの技法	グループ学習は、１年生への導入教育やゼミ研究など、大学でのさまざまな場面で実践されているが、その方法論は多種多様であり、行き当たりばったりで行われているようなケースも多い。本書は、専攻・分野に関係なく、また学生でもすぐに使えるよう分かりやすく、“失敗しない”グループ学習の秘訣を伝授する。 信頼できるグループの作り方、アイデアを引き出す技法、ITの活用法、ディベートの準備など、段階に合わせて、気をつけるポイントを紹介。「グループ学習は大変だったけど、とても楽しく、気づくことも多かった」と学期末には言えるためのコツを伝授する。 電子書籍化に際しては、同初版第5刷（2022年12月発行）を底本として制作した。						
12		大出敦【編著】/直江健介【著】/慶應義塾大学教養研究センター【監修】	KP00036503	9784766425734	202008	PDF	¥4,455	-	¥6,732
		プレゼンテーション入門 ――学生のためのプレゼン上達術	初めてプレゼンテーションに臨む方、また入学前にプレゼンテーションの予習をしたい方のために。大学生が直面する「アカデミック・プレゼンテーション」はこれまでの高校生活で行ってきた発表とも、また社会人が行うプレゼンテーションとも異なり、独特のスキル、そして準備が求められる。そうしたスキルや準備はもちろん、アカデミック・プレゼンテーションに臨む際に必要なノウハウが全て詰まった一冊。 電子書籍化に際しては、同初版第3刷（2024年1月発行）を底本として制作した。						
13		西山敏樹	KP00016042	9784766423648	201609	PDF	¥4,455	-	¥6,732
		大学１年生からの研究の始めかた	良い研究は計画の立てかたで決まる！これから研究をはじめる大学生に、研究とは何かを考えさせ、自ら研究を進めるためのプロセスを、豊富な事例とともにやさしく解説。研究は自分のためだけでなく、社会をよくするために行うものである。そして良い研究を行うためには、「計画の立て方」をきちんと学び、その目的と方法を明確にしなければならない。主体的に学び、目標を達成しようとする姿勢を身に付けるための１冊。						
14		大出敦【著】/慶應義塾大学教養研究センター【監修】	KP00001854	9784766422740	201510	PDF	¥5,742	-	¥8,613
		クリティカル・リーディング入門 ――人文系のための読書レッスン	２０１２年に出版された『アカデミック・スキルズ―大学生のための知的技法入門第２版』のシリーズの姉妹編。 大学生が直面する「レポート」や「論文」の執筆では、高校生までとは異なる「テキストを読む」レベルが求められている。そのときに「どうやって読んだらいいのか」、「感想文ではなぜ駄目なのか」、「何を論じたらいいのか分からない」という大学生がぶつかる悩みに、人文系の例題を使って答える一冊。電子書籍化に際しては、同初版第4刷（2021年8月発行）を底本として制作した。						
15		野沢聡子	KP00019215	9784766424874	201712	PDF	¥5,148	-	¥7,722
		大学生のための交渉術入門	「協調＝コラボレーション」で問題解決！大学生活で生じるさまざまな対立・衝突を、お互いが満足するかたちで解決するにはどうすればよいのか。 そのための「協調的交渉」の理論と実践を、サークル、アルバイトなどの身近な事例を題材にわかりやすく解説。						
16		井下千以子	KP00052392	9784766426519	202001	PDF	¥3,861	-	¥5,841
		思考を鍛える大学の学び入門　第2版 ――論理的な考え方・書き方からキャリアデザインまで	大学での「学びの基本」を学びたい大学1、2年生を対象とした好評解説書。付属のワークシートを使いながら、学ぶとはどのようなことか、大学とはどのようなところかを考え、調査・取材・レポート作成・発表を通じて、学びの基本的スキルを身につける構成。第2版では、自分が所属する学部（学群・学系）で４年間何をどのように学んでいったらいいのか、アカデミックプランニングについての内容を追加。 電子書籍化に際しては、第2版第3刷（2023年5月発行）を底本として制作した。						
17		松崎久純	KP00089975	9784766424010	201703	EPUBリフロー	¥4,455	-	¥6,732
		大学生のための速読法 ――読むことのつらさから解放される	速読は、読むときの「つらさ」と別れることで実現できるのである。「ラク」に読むことができれば、いつでも確実に読むことができ、速く読むのも、たくさん読むのも思いのままになる。本書で紹介する「リーディングハニー6つのステップ」が、読むことをラクな作業にしてくれる。読むスキルについての基本的な考え方から、大学生・大学院生に必須の文献――講義の配布資料、就職活動に関する本、論文、学術書など――を読みこなす具体的方法まで丁寧に解説している。						
18		常盤拓司/西山敏樹	KP00031696	9784766426366	201911	PDF	¥4,455	-	¥6,732
		大学1年生からのプロジェクト学習の始めかた	近年、その学習効果から大学現場でもプロジェクト学習（PBL=Project BasedLearning）の導入が増加しているが、実際に行う学生にも、指導・監督を担う教員にもプロジェクト推進についての経験や知識が十分にないケースも多い。本書は、プロジェクトを進めるうえでの基礎知識や手順をわかりやすく解説するとともに、プロジェクトが「炎上」したときの対処法、評価やふりかえりの方法を提供する。巻末には、計画書や予算・品質に関する管理表のテンプレートも付録。						
19		山内祐平/森玲奈/安斎勇樹	KP00050887	9784766427202	202101	PDF	¥5,742	-	¥8,613
		ワークショップデザイン論　第2版 ――創ることで学ぶ	近年、企業研修や学校教育などでますます需要が高まるワークショップの好評指南書を7年ぶりに改訂。ワークショップの「企画―運営―評価」のサイクルを、理論をもとにわかりやすく解説する構成はそのままに、第2版では、適切な課題設定の仕方や、ファシリテーションについての最新の知見も盛り込み、さらに利便性を向上した。						
20		長尾確	KP00016130	9784766424935	201801	PDF	¥11,484	-	¥17,226
		ディスカッションを科学する ――人間と人工知能の共生	人工知能は私たちを賢くしてくれるか？データアナリティクス、機械学習、自然言語処理、パターン認識などのさまざまな技術（人工知能の要素技術）を駆使して、「会議」を、そして「ディスカッション」を科学的に分析する。続いて、人工知能を用いて、人間の「コミュニケーション」能力、ひいては知的能力を向上させる方法を模索する。人間と人工知能の共生のために、私たちがやるべきことは何かを説く。						
21		佐藤望【編著】/湯川武/横山千晶/近藤明彦【著】	KP00132087	9784766430875	202601	PDF	¥3,861	-	¥5,841
		アカデミック・スキルズ　第4版 ――AI時代の知的技法入門	累計20万部を超える大学生向け学習指南書のベスト＆ロングセラーを6年ぶりに改訂。ノートの取り方や情報の整理法など、大学生の学習の基本を押さえた構成はそのままに、第4版では、新章「AI時代のアカデミック・スキルズ」を加え、生成AIで何ができるのか、大学における課題等での使い方や注意点を解説。						

NO	書影	著者	Product ID	ISBN	底本刊行年月	フォーマット	同時アクセス1本体価	同時アクセス2本体価	同時アクセス3本体価
		書名	内容紹介						
②地域・環境・災害から持続可能な社会を考える									
農学系・環境系・地域系・政策系学部におすすめのテーマです。日本の主な社会課題である地域政策、環境、農業、資源、エネルギー、居住、都市、防災・復興といったテーマに該当する書籍を横断的にまとめました。環境や資源を守りながら、地域の産業と暮らしをいかに持続させるか。農業、エネルギー、住宅、地域経済、防災・復興など、地域の未来を考えるためのきっかけになればと思います。									
1		青木淳一/一ノ瀬大輔/小林宏充【編】	KP00101826	9784766429572	202406	PDF	¥5,742	-	¥8,613
		環境学入門 ――法学・経済学・自然科学から学ぶ	循環型社会、生物多様性、気候変動と地球温暖化。3つのテーマ、文理の双方から環境問題を考えるためのテキスト。20世紀終盤から問題がより顕著にあらわれはじめて、現在も継続している環境問題である、「循環型社会」、「生物多様性」、「気候変動と温暖化対策」をテーマとして、それぞれを法学、経済学、自然科学の観点から解説する。						
2		野村浩二	KP00059114	9784766427530	202106	PDF	¥10,197	-	¥15,345
		日本の経済成長とエネルギー ――経済と環境の両立はいかに可能か	2020年10月に「2050年カーボンニュートラル」宣言が出され、「脱炭素」社会に向けた新エネルギー計画の動きが慌ただしい一方、その効果や影響には検証すべき課題も多い。本書は、日本のエネルギー効率が環境規制によってではなく経済成長下で改善されてきた事実を頑健なエビデンスに基づいて示し、経済と両立する環境エネルギー政策を提言する。						
3		向山直佑	KP00112943	9784766430042	202501	EPUBリフロー	¥13,365	-	¥20,097
		石油が国家を作るとき ――天然資源と脱植民地化	「本来存在しないはずの国家」はなぜ誕生したのか。植民地時代の石油は、なぜ、あるはずのない国家を生み出したのか。天然資源が国家形成に与える影響について、理論的かつ体系的な説明を与える新鋭による快著。						
4		谷口和弘/河原茂晴/髙部大問【編著】	KP00101814	9784766429527	202403	EPUBリフロー	¥7,623	-	¥11,484
		サステナビリティ時代の会社 ――21世紀のコーポレート・エコノミー	脱炭素化社会へのシフトが進むなか、企業にとってSDGs、ESG の問題は真剣に取り組むべき課題になった。本書では、著者が長年追求してきた企業のサステナビリティに関する議論を整理しつつ、国・地域・企業・個人のレベルに分け、インタビューを通して実践事例も交えながら、その具体的な道筋を論じる。						
5		山本薫子	KP00111086	9784766429985	202412	EPUBリフロー	¥8,613	-	¥12,969
		立ち退かされるのは誰か？ ――ジェントリフィケーションと脅かされるコミュニティ	再開発による「立ち退き」、グローバルな不動産投資と家賃高騰……。＜ジェントリフィケーション＞という言葉を生みだしたのは、1960年代の社会学者ルース・グラスだった。彼女が都市ロンドンで ＜発見＞した現象は、現代の都市問題を予見していた……。地域コミュニティが脅かされつつある現代都市の課題との共通点をさぐる注目の書。						
6		井奥成彦/中西聡【編著】	KP00099379	9784766429084	202309	PDF	¥26,928	-	¥40,392
		醸造業の展開と地方の工業化 ――近世・近代日本の地域経済	近世後期以降、石高制の矛盾と農民の努力から生まれた余剰の穀物を主原料とする醸造業が全国各地で満面開花し、日本の食文化の多様性をもたらしたとともに、地方からの工業化を支える厚い層を形成してきた。本書は、これまでの研究蓄積の少ない地域やテーマもカバーし、醸造業が日本独自の産業化・工業化に果たした役割を明らかにする。						
7		寺崎陽子	KP00051783	9784766427233	202102	PDF	¥18,414	-	¥27,621
		アメリカ国立公園の誕生 ――自然と近代国家の物語	1872年に誕生したアメリカの「国立公園」は、「保護」と「利用」の狭間でその「価値」を目まぐるしく変化させつつ、しかし一つの〈システム〉として駆動してきた。自然との向き合い方からアメリカの近代化を描いた画期的研究。 アメリカの国立公園は、「国民の身体的・精神的健康を育む」ことを主要な目的として制度化され、戦時のナショナリズムと結びつきながら開発されてきた。本書では、ラトゥールの近代論とマイヤーの新制度派組織論を手がかりに、官僚的組織としての国立公園局が、社会の変化を背景にいかにして自然を管理してきたのかを描出する。 そこから見えてくるのは、「保護」と「利用」というジレンマを抱えながらも、「自然の管理者」として正統性を獲得し、多様な価値を飲み込んでいく〈システム〉だった。 近代以後に生きる人間と自然とのつながりを再考する力作。						
8		飯田恭	KP00070707	9784766428001	202203	PDF	¥19,008	-	¥28,512
		農場と森林のプロイセン史 ――一六～一九世紀の御領地・御領林経営	近世ドイツ・プロイセンでは、領主の直営農場を農民の賦役労働を用いて経営する農場領主制（グーツヘルシャフト）が普及していたことが知られている。一方で、賦役に従事する農民は御領林の木材を安価（または無料）で得る権利をもっていた。グーツヘルシャフトの経営はこの義務と権利のあり方と密接に関わっており、19世紀の農民解放への道もその中にあったことを、16～19世紀にかけての御領林経営に関する緻密な史料分析によって明らかにする。						
9		菅野智博	KP00111975	9784766430103	202502	PDF	¥17,127	-	¥25,740
		満洲の農村社会 ――流動する労働力と農家経営	満洲の開発・開墾は近代以降の複雑な内外情勢の中で急速に進展し、特に鉄道が重要な役割を果たした。また、20世紀初頭からは農業に加えて工業や鉱業などの諸産業も発展し、地域社会や人々の生活に大きな影響を与えることになった。 本書では、日本植民地史研究と中国近現代史研究の両方のアプローチから、満洲の労働力と農家経営に対してミクロな分析をする。とりわけ農村で生活する労働者たちに注目し、彼らの地理的移動と職業移動という二つの動きから農家経営のあり方や、現地農民の行動原理と経営戦略を捉える。						
10		ジョン・F・C・ターナー【著】/岡部明子/両川厚輝【訳】	KP00123871	9784766430417	202508	EPUBリフロー	¥12,672	-	¥19,008
		ハウジング・バイ・ピープル ――〈居住の自律〉を取り戻す	途上国都市の「建てる自由」に〈居住の自律〉本来の姿を見出した建築家ジョン・F・C・ターナー。急速な都市化が進む1970年代、住宅とは何かではなく、「住宅は何をもたらすか」を問い続け、独自の住宅哲学を深めた。中央集権的な住宅政策の矛盾を鋭く見抜き、立ち退きに翻弄される人々の姿に住宅保持の切実さを訴えた古典的名著、2万字を超える訳者解題を付し待望の邦訳。						
11		橋爪博幸	KP00125338	9784766430516	202510	EPUBリフロー	¥12,672	-	¥19,008
		南方熊楠の神社合祀反対運動 ――自然をいかに捉えたか	熊楠はなぜ、神社合祀に抗ったのか――。粘菌の採集から、大日如来が関係する宇宙まで、熊楠の知と信が融合する、壮大な思想的軌跡。 明治後期、国家神道を基盤に進められた神社合祀政策。その時、熊楠はなぜ社叢と祭祀の喪失に激しく抗したのか――。熊楠の神社合祀反対運動は、たんなる自然保護活動ではなかった。その抵抗の背後にあったのは、森羅万象を曼陀羅と捉える熊楠独自の世界観だった。神社合祀反対運動の全容をあきらかにし、西洋科学と真言密教、神智学を融合させた熊楠の思想の核心に迫る。						

NO	書影	著者	Product ID	ISBN	底本刊行年月	フォーマット	同時アクセス1本体価	同時アクセス2本体価	同時アクセス3本体価
		書名	内容紹介						
12		篠根拓人/前田廉孝【編著】	KP00128414	9784766430714	202511	PDF	¥19,008	-	¥28,512
		穀物の近代東アジア経済史	本書は、戦前日本の東アジアにおける穀物の生産・流通・価格形成を、植民地政策や都市化と絡めて多角的に解明する研究書。港湾統計・商社史料・鉄道データなどを駆使し、「帝国日本」経済圏の食糧調達の自立過程を実証的に描き出した1冊。						
13		岡本正	KP00001719	9784766421637	201409	PDF	¥8,910	-	¥13,365
		災害復興法学	４万人を超える被災者の「声」から浮き彫りになった巨大災害時の法的課題と政策提言の軌跡。災害を乗り越え、未来を切り拓くために「リーガル・ビッグデータ」の分析から防災教育の新たなデザインに挑戦する。朝日新聞「ひと」欄で取り上げられた弁護士による慶應義塾大学・中央大学での白熱講義を書籍化。						
14		岡本正	KP00019232	9784766425369	201807	PDF	¥10,197	-	¥15,345
		災害復興法学 2	▼復興の叡智をさらなる復興へ、そして防災・減災へ▼企業の事業継続計画（BCP）や防災に関わる人材育成に不可欠な知識を満載。産学官の危機管理担当者必携。▼東日本大震災４万件、広島土砂災害２５０件、そして熊本地震１万２千件の被災者無料法律相談を徹底解析。そこから導き出された法改正や新制度構築に向けた９つの「復興政策の軌跡」と「新たな課題」を描き出す。						
15		岡本正	KP00089978	9784766429183	202310	PDF	¥9,504	-	¥14,256
		災害復興法学 3	「人間の復興」を目指すための法制度の在り方は共通しているはずである。新型コロナウイルス感染症の脅威はまさに災害である。自然災害と感染症のリーガル・ニーズには多くの共通点が見出された。西日本豪雨や令和元年東日本台風等の政策は感染症対策に応用され、パンデミックを乗り越えた叡智はのちの災害復興政策を進展させた。被災者の声から復興政策の軌跡を描き出す政策ドキュメンタリー「災害復興法学」は、生活復興基本法を目指してオール・ハザード・アプローチへと至る。						
16		阪本真由美	KP00111085	9784766430028	202412	EPUBリフロー	¥7,623	-	¥11,484
		阪神・淡路大震災から私たちは何を学んだか ――被災者支援の30年と未来の防災	「想定外」にどう備えるか―。行政アドバイザーとして被災者支援に携わってきた経験から、阪神・淡路大震災の「失敗」の原因を丹念に解明し、これからの防災のあり方を提言する。阪神・淡路大震災から３０年。未曾有の被害をもたらした原因は何だったのか。それは予測できなかったのか。支援にあたった側の証言や資料をもとに、被災当時の状況を丹念に検証し、災害対策の「失敗」を究明する。						
17		牧紀男	KP00089963	9784766429107	202308	EPUBリフロー	¥7,920	-	¥11,880
		平成災害復興誌 ――新たなる再建スキームをめざして	雲仙普賢岳噴火災害から、阪神・淡路大震災、東日本大震災まで。平成は数多くの自然災害に翻弄される時代となった。これらの復興の軌跡を振り返り、頻発する気候災害や大規模地震への備えを考える。三十余年の経験から令和の復興像を描く現代復興小史。						
18		一ノ瀬友博【編著】	KP00050891	9784766427172	202101	PDF	¥9,504	-	¥14,256
		生態系減災 Eco-DRR ――自然を賢く活かした防災・減災	近い将来の巨大地震・津波、河川氾濫などの増加・激甚化、さらに人口減少・超高齢化といった課題を抱えるなか、自然災害に強く持続可能な社会構築が喫緊の課題である。実証研究から政策・実践への応用まで、生態系減災を学ぶ決定版。						

③ジェンダー・移民・労働――多様性をめぐる社会課題を考える

ジェンダー、雇用、賃金格差、家族、移民、難民、障害、居住格差など、現在の大学教育で横断的に扱われる社会課題をまとめたテーマです。
働き方、家族、ジェンダー、移民、障害、居住など、私たちを取り巻く制度や格差を実証的に分析する書籍を集めました。社会学・労働経済学・社会福祉学・教育学などの研究にご活用ください。

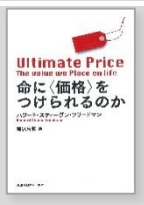
1		樋口美雄/田中慶子/中山真緒【編】	KP00089982	9784766429213	202310	EPUBリフロー	¥7,029	-	¥10,593
		日本女性のライフコース ――平成・令和期の「変化」と「不変」	定点観測が示す新たな展開とは？適齢期に結婚し、専業主婦になるという昭和の画一的な女性の生き方は、平成のめまぐるしく移り変わる時代の中で多様化したといわれるが、何が変わり、何が変わらなかったのか。女性にとっての結婚・出産・育児、キャリア形成、非正規雇用などの働き方、夫婦関係のバランス、家計行動などの諸相を、30年に及ぶパネル調査から多角的に読み解く興味深い内容を満載。性別役割分業をベースとした考え方が根深く残る日本の実態を直視し、この問題からどう脱却すればよいのか、格好の材料を提供。女性の働き方や生き方は、平成・令和期において、昭和の慣習からどれだけ変貌を遂げたのか？　また、いまだに変わっていないのは、どんな事柄なのか？　長期追跡調査から、女性のライフコースの多様性を分析・解説する。						
2		佐藤文香	KP00076808	9784766428353	202207	EPUBリフロー	¥7,623	-	¥11,484
		女性兵士という難問 ――ジェンダーから問う戦争・軍隊の社会学	女性兵士は男女平等の象徴か？戦争や軍隊は、どのような男性や女性によって担われ、いかなる加害／被害関係を生起させているのか。既存のジェンダー秩序を自明のものとすることなく、批判的に検証する。第15回昭和女子大学女性文化研究賞（坂東眞理子基金）受賞作。						
3		土田千愛	KP00095374	9784766429381	202401	EPUBリフロー	¥13,365	-	¥20,097
		日本の難民保護 ――出入国管理政策の戦後史	本書は、庇護希望者の出入国管理という意味で「難民保護」を捉え、その変遷に焦点をあてる。 本書の問いは、「なぜ日本は難民政策をとるのか」である。 政策の転換期に着目し、時代ごとに再構築される日本の難民保護の特徴を明らかにしながら、その答えを導き出す。 そのために、本書では、特に、日本という国家が、どのようにして難民保護を検討してきたのか、また、どのような言説が政策に反映されたのか、を政策形成過程から明らかにする。 最終的には、日本の文脈から、庇護をめぐる難民研究、国境を越える人の移動をめぐる移民研究に対して学術的示唆を提供するとともに、今後の日本の難民政策の見直しに向けた政策提言を行う。 2024年度国際開発学会奨励賞、第9回吉野作造研究賞優秀賞受賞作						
4		田辺国昭/岡田徹太郎/泉田信行【監修】/国立社会保障・人口問題研究所【編】	KP00052772	9784766427448	202104	PDF	¥12,672	-	¥19,008
		日本の居住保障 ――定量分析と国際比較から考える	格差の拡大が進む日本社会にあって、低所得層の住宅を確保する「社会保障としての住宅政策＝ 居住保障政策」は重要かつ喫緊の問題である。本書は、居住保障政策の歴史を概観したうえで、現在の日本社会の居住実態・剝奪状況を定量的に分析。さらに先進諸国の事例に学びつつ、＜アフォーダブル＞な住居を提供するための住宅政策を提言する。						

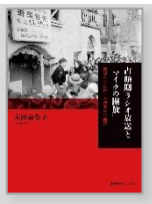
NO	書影	著者	Product ID	ISBN	底本刊行年月	フォーマット	同時アクセス1本体価	同時アクセス2本体価	同時アクセス3本体価
		書名	内容紹介						
5		南野奈津子	KP00126985	9784766430530	202510	EPUBリフロー	¥7,029	-	¥10,593
		多文化理解からはじめる　外国ルーツの子ども家庭支援ハンドブック	・外国ルーツの子ども家庭支援に関わる全ての人へのハンドブック。 ・外国ルーツの子どもたちが直面するさまざまな「壁」と支援へのヒントを示す。 ・支援に従事する著者による具体的事例も紹介しながらわかりやすく解説。 日本で急増する外国ルーツの子どもとその家庭はどのような課題に直面しているのか？支援に関わる人たちに必要となる基礎知識や支援のヒントを、統計データや著者自身の経験を交えて解説するハンドブック。他国の支援制度や仕組みも紹介し、現場での実践に役立つ視点を提供する。						
6		金希相	KP00132089	9784766430851	202601	EPUBリフロー	¥13,365	-	¥20,097
		「移民」の住む場所 ――日本の住宅市場における居住格差の実証分析	アメリカなどの伝統的な移民受け入れ国にくらべて、〈新しい移住先〉となりつつある日本。本書は、移民の人々の社会統合に重要な役割を果たす〈居住〉に着目する。日本に暮らす移民の居住格差や入居差別の実態を国勢調査などのデータやアメリカを中心に発展してきた「同化理論」を応用して読み解き、移民研究の新たな地平を切り開く。						
7		津谷典子/菅桂太/四方理人/吉田千鶴【編著】	KP00048290	9784766426731	202009	PDF	¥13,365	-	¥20,097
		人口変動と家族の実証分析	少子高齢時代における日本とアジアの家族や男女の働き方を詳細なデータに基づいた実証分析によって透視する。						
8		樋口美雄/労働政策研究・研修機構【編】	KP00068732	9784766427806	202111	PDF	¥14,256	-	¥21,384
		コロナ禍における個人と企業の変容――働き方・生活・格差と支援策	ポストコロナを見据えた個人・企業パネル調査による多様化分析！百年に一度の災禍が世界を襲った2020年。この激変は誰の働き方を変え、生活や意識・所得格差にどんな変化をもたらしたのか？テレワークの影響や主観的ウェル・ビーイングの変化、収入が激減した企業・フリーランス・世帯への支援策など、多角的な観点からわが国の雇用・労働環境を俯瞰分析した経済学・社会学研究者による総合研究！						
9		梅崎修	KP00070346	9784766427905	202112	PDF	¥19,008	-	¥28,512
		日本のキャリア形成と労使関係 ――調査の労働経済学	日本的雇用システムの原理を聞き取る。働き方の多様化に伴い、労使の関係性についてもさらに進んだ分析が必要とされている。今世紀に入って大きく変貌したわが国の雇用システムについて、深い聞き取りと質問紙調査によって新たな労使関係のルールと制度を検証し、その上で既存の理論体系の更新、調査方法の改良、分析範囲の拡張を目指す画期的研究。 2022年度日本労務学会賞 学術賞、2022年度「労働関係図書優秀賞」受賞作。						
10		樋口美雄/労働政策研究・研修機構【編】	KP00081025	9784766428858	202303	PDF	¥15,246	-	¥22,869
		検証・コロナ期日本の働き方 ――意識・行動変化と雇用政策の課題	コロナ禍が国民に与えた影響は様々だが、各種格差の固定化や人々の意識変化については、回復過程でのより詳細な研究が必要となっている。この状況を受けて本書では、経済社会における多様化の進展状況を分析。労働市場での格差拡大、将来に対する不確実性への不安拡大の実態について詳らかにする。						
11		山本勲/石井加代子/樋口美雄【編】	KP00081023	9784766428797	202303	PDF	¥12,672	-	¥19,008
		コロナ禍と家計のレジリエンス格差	何が危機対応力（レジリエンス）の差を生み出すのか。コロナ禍でも感染予防と経済活動を両立させ、ショックと社会の変容からいち早く回復した人々と、回復できずに苦しんでいる人々では、何が異なるのか？　どんな世帯でダメージが大きかったのか？　日本を代表する家計パネルデータを用いて家計、働き手、消費者の行動にどのような差異が生じたのかを分析し、予測困難な時代に必要な家計行動、働き方、危機対応、政策対応とは何かを明らかにする、コロナ禍に焦点を当てた実証的研究。						
12		小嶋華津子	KP00051784	9784766427257	202102	PDF	¥16,533	-	¥24,849
		中国の労働者組織と国民統合 ――工会をめぐる中央－地方間の政治力学	中国共産党中央の熾烈な権力闘争の下で、労働者が生活を守られ、国民として統合されたのはなぜか。労働者統合の組織「工会」を事例に、人びとの生活を守る「安定化装置」がどのように機能したのかを探る、注目の書。						
13		中村天江	KP00035383	9784766426724	202004	PDF	¥14,256	-	¥21,384
		採用のストラテジー	人材の“Buy　and　Make”の新たな戦略モデル！未曾有の人材獲得難を突破するには、新たな方法論が必要だ。分断された日本の外部労働市場と内部労働市場を「ホィール」によって結合し、繰り返しの中で採用力を高めていく。新卒、中途、パート採用からアメリカ企業・フランス企業のタレント獲得までを網羅した総合研究。						
14		八代充史/牛島利明/梅崎修/島西智輝/南雲智映/山下充【編】	KP00133673	9784766430868	202601	EPUBリフロー	¥14,256	-	¥21,384
		戦後労働史研究　成果主義人事管理　オーラルヒストリー ――90年代以降の富士通・NECの制度改革	90年代初頭、それまでの年功序列の評価に替わり、個人業績によって報酬等を決める「成果主義」を導入する制度改革が、リーディング・カンパニーである富士通とNECで実施された。その背景や運用や試行錯誤の実態を、当時者へのインタビューによって明らかにする。今日の人事管理の諸問題の検討にも役立つ1冊。						

④医療を社会・制度・倫理から考える

医療看護系学部の増加をふまえつつ、医学・看護の臨床技術ではなく、医療を支える社会制度と人間的課題に焦点を当てるテーマです。
医療は、医学だけで成り立つものではありません。医療制度、公衆衛生、生命倫理、福祉、教育、ケアなど、健康と医療を社会との関係から考えるための書籍を集めました。

1		黄瑋	KP00084788	9784766428940	202305	PDF	¥19,998	-	¥29,997
		中国の高齢者福祉政策 ――人口減少社会に向けての制度設計	急速に少子高齢化が進む中国。高齢化社会を支える年金・医療・介護などの社会保障制度や高齢者支援政策の実態と課題とは何か。それを規定する要因を豊富な行政資料と住民・関係者へのアンケート調査の分析から明らかにし、持続可能な今後の方向性を模索する注目の一冊。						
2		田中秀明	KP00089971	9784766429169	202309	EPUBリフロー	¥8,613	-	¥12,969
		「新しい国民皆保険」構想 ――制度改革・人的投資による経済再生戦略	かつて順風満帆だった「日本型システム」が、軒並み制度疲労を起こしている。右肩上がりの成長や人口増など「よき時代」の前提が、時代の変化とともに対応しきれなくなったためだ。「国民皆保険の実現・維持」も、もはや名ばかりになっている。本書は日本の社会保障、教育と人材育成、税制の問題を、データに基づき徹底解明し、解決のための具体策を模索する。さらに、制度改定プロセスを国際比較により他の先進諸国から学ぶ、総合的な一書。						
3		高木源	KP00089981	9784766429299	202310	PDF	¥14,256	-	¥21,384
		こころの健康度を高めるセルフケアツール開発 ――解決志向短期療法を検証する	日常生活の悩みを自分の力で解決する。解決志向短期療法（SFBT）の効果とは何か。心理臨床だけでなくキャリア開発などでも用いられる注目の手法を、実証的に検証する画期的な研究書。						

NO	書影	著者	Product ID	ISBN	底本刊行年月	フォーマット	同時アクセス1本体価	同時アクセス2本体価	同時アクセス3本体価
		書名	内容紹介						
4		井伊雅子	KP00101816	9784766429589	202404	EPUBリフロー	¥9,504	-	¥14,256
		地域医療の経済学 ――医療の質・費用・ヘルスリテラシーの効果	世界の最先端を走っているようで実は不備が目立つ日本の医療体制。人々が安心して暮らしていくためにはどんな情報やサービスが必要かを、地域医療の視点から丁寧に解説。診療や医師の「質」の問題、統計・エビデンスの扱いの問題、医療情報の開示、国民の健康に対する理解度など、国際比較を交え斬新な切り口から検討する、新しい医療経済論。 第67回（2024年度）日経・経済図書文化賞受賞作。						
5		西沢和彦	KP00045870	9784766427073	202010	PDF	¥8,613	-	¥12,969
		医療保険制度の再構築 ――失われつつある「社会保険としての機能」を取り戻す	日本が世界に誇る「国民皆保険」制度も、形骸化が進み、それを維持するための財政基盤もいまや風前の灯！国民の暮らしと健康を守れる公的医療保険制度を、どのように次世代へとつないでいくか。データとエビデンスを精査・駆使してこれからの医療保険財政と医療提供体制のあり得べき姿を模索する意欲作。						
6		岩本康志	KP00120450	9784766430387	202506	EPUBリフロー	¥9,504	-	¥14,256
		コロナ対策の政策評価 ――日本は合理的に対応したのか	「百年に一度の災禍」に向かい、社会経済活動を大幅に止める未曾有の対応をとった政策過程の検証は、まだ十分ではない。医学以外の専門的知見が政策決定に反映しにくい構造の歪みを指摘。社会経済活動とのバランスをとる対策の在り方を、経済学者が経済学的視点から解説する。次の危機に備えてわれわれが知るべきことを明らかにする注目の一書！						
7		鈴木真吾	KP00111977	9784766430011	202412	PDF	¥22,176	-	¥33,264
		近代オスマン帝国における国家医療の誕生 ――湾岸都市イズミルの衛生と感染症	20 世紀転換期、ヒト・モノの交流・流通が活発となるにつれ、コレラや感染症のパンデミックが世界を襲う。大帝国オスマン帝国もまた、衛生・医療制度を改革する必要性に迫られていた。帝国随一の湾岸都市であり、国際商業都市であったイズミルに着目し、大帝国がいかに「地方」から医療・衛生制度を近代化していったのか―。多彩な新資料や図版をもとに、都市社会史の手法を用いて国家医療の形成を丹念に詳述する。第6回井筒俊彦学術賞受賞作。						
8		澤井努	KP00066075	9784766427684	202109	PDF	¥7,920	-	¥11,880
		命をどこまで操作してよいか ――応用倫理学講義	「道徳的地位」の考え方を導入することで、「命の操作」に関する代表的な問題を整理し、リスクとベネフィットを評価しながら、何をどこまで許認めるのかを実践的に考えていく。キメラ動物、人工的に作り出される脳や胚、果てはまだ存在しない未来世代まで、「新しい存在」の倫理をどう考えるべきか。そのための知識と思考法を文理問わず伝授する、新次元の倫理学！						
9		ハワード・スティーヴン・フリードマン【著】/南沢篤花【訳】	KP00052774	9784766427363	202104	EPUBリフロー	¥8,613	-	¥12,969
		命に〈価格〉をつけられるのか	9.11 テロの犠牲者、殺人事件、死亡事故の賠償金はどのように決められるのか？　生命保険や公害対策のために計算される人命の価値とは？経済学者、統計の専門家、規制当局が駆使する「統計的生命価値（VSL）」の豊富な例をわかりやすく解説し、「人の命」とは何かという問題に向き合う。						
10		アラン・ケレハー【著】/竹之内裕文/堀田聰子【監訳】	KP00076823	9784766428261	202210	PDF	¥13,365	-	¥20,097
		コンパッション都市 ――公衆衛生と終末期ケアの融合	共感、そして行動をもたらす「コンパッション」に支えられたコミュニティへ――。人間に不可避の老い、病、死、そして喪失を受けとめ、支え合うコミュニティをつくるにはどうすればよいか。「コンパッション都市」の基本的な思想・理論とともに、実践に向けたモデルを詳しく解説。						
11		田村京子	KP00048292	9784766427165	202012	PDF	¥20,592	-	¥30,888
		生体臓器移植の倫理 ――臓器をめぐる逡巡と規範	日本最多の臓器移植医療は一貫して生体臓器移植であり、今後さらに拡大する見込みである。しかしながら、脳死下・心停止下からの移植は臓器移植法で法制化されているのに対し、生体臓器移植に関する法律はなく、また生命倫理学からの成果も限定的なものに留まっている。本書は、哲学・倫理学分野の視座から分析を加えることで、「ドナーに危害を加える行為」である生体臓器移植における課題を解き明かし、その倫理的要件を提示する。切迫する医療現場に寄り添い、逡巡と規範を丁寧に析出する力作。						
12		野島那津子	KP00051785	9784766427264	202102	PDF	¥12,078	-	¥18,117
		診断の社会学 ――「論争中の病」を患うということ	「そんな病気はありません」痛みや苦しみを患いながらも、医療者によって「疾患」を診断されず、あるいは診断を受けても、他者から「病い」を認められない。そんな「病い」を生きる人びとの生の困難と希望を描く。						
13		小島和貴	KP00060252	9784766427509	202106	PDF	¥17,127	-	¥25,740
		長与専斎と内務省の衛生行政	明治期日本の衛生行政黎明期における、初代内務省衛生局長・長与専斎の構想と行動を検証。医学を法律・政策をもって政府が積極的に運用する「政務的運用」と、その効果を上げるための「官民協調」の二つの方針を第一次資料から明らかにする意欲作。						
14		扈素妍	KP00111976	9784766430110	202502	PDF	¥15,246	-	¥22,869
		植民地朝鮮と「出産の場」 ――産婆と胎教の衛生史	日本統治下にあった20世紀前半の朝鮮における「出産の場」、とくに産婆や胎教がどのように機能していたか、言説分析を通して明らかにする。「出産」をめぐって日本人の役人、医師、朝鮮人産婆、優生学者などが、新聞・雑誌でさまざまな言説を展開した。「近代の知」が旧弊の「風習」とときに対立し、ときに協力関係を結ぶといった複雑なせめぎあいがあったことを実証的に論じ、出産する女性をとりまく様相を起点に「歴史叙述を女性へ取り戻す」ことを試る。						
⑤AI・データ・情報社会を読み解く									
情報系学部の新設・改組の増加と、全学的なAI・データサイエンス教育の広がりを背景にしたテーマです。AIとデジタル技術の進展はあらゆる領域も変化をもたらしています。 AIやデジタル技術が社会、経済、政治、学習、情報流通に及ぼす影響を多角的に考えるためのタイトルを集めました。									
1		山中直明【編著】	KP00070700	9784766427783	202201	PDF	¥5,742	-	¥8,613
		ビヨンド5Gが描く未来 ――2030年の技術・暮らし・ビジネス	自動車の自動運転から工場などのローカル5G、ヘルスケア、さらに次世代型サッカー観戦まで、ビジネスヒントとそれを支える最先端の技術・システムを豊富な事例・図版とともに紹介。DXをビジネスに実装する1ランク上の解説書！						
2		慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科【編】	KP00089985	9784766429220	202310	PDF	¥7,920	-	¥11,880
		システムデザイン・マネジメントとは何か　第2版	システムズエンジニアリング、システム×デザイン思考、プロジェクトマネジメントを学問基盤として、SDM学の構築とそれを実践する人材の育成を行なってきた慶應SDMの全貌を紹介！第2版では、話題となっているAIやDX、VR/ARといった新技術とSDMとのかかわりも含め、情報を大幅アップデート。						

NO	書影	著者	Product ID	ISBN	底本刊行年月	フォーマット	同時アクセス1本体価	同時アクセス2本体価	同時アクセス3本体価
		書名	内容紹介						
3		尾崎愛美	KP00095364	9784766429206	202311	PDF	¥20,592	-	¥30,888
		犯罪捜査における情報技術の利用とその規律	「監視型捜査」という新たな捜査の類型について、第１部では、代表的ケースである位置情報取得捜査において、米国の判例・学説を概観しつつ、わが国との比較法的検討を行い、同捜査の被侵害利益について考察。第２部では、近年発展のめざましい生体認証（特に顔認証）技術を用いた捜査手法の法的規律のあり方について考察を行い、第３部において、監視型捜査の統制手法に向けた示唆を得る。第40回（2024年度）電気通信普及財団賞（テレコム人文学・社会科学賞）奨励賞受賞作。						
4		西村秀和【監訳】	KP00126979	9784766430578	202510	PDF	¥19,998	-	¥29,997
		システムズエンジニアリングハンドブック　第5版	システムズエンジニアリング（SE）を実践しようと考えている方、あるいは実践するにあたって参考となる資料を必要とする方に向けて、SEの原則および実践を理解するためのガイドを提供する。第5版は、ISO/IEC/IEEE 15288:2023の発行に伴い、第4版から大幅にバージョンアップされており、その範囲は、サービス、製品などのシステム、ソフトウェアに加えてエンタープライズに及ぶ。本書には、さまざまなドメインへの適用、デジタルエンジニアリング、アジャイル開発など最先端の豊富な情報が含まれている。						
5		前多康男	KP00130106	9784766430820	202512	PDF	¥15,840	-	¥23,760
		情報と資産価格 ――AIによる株価予測の可能性	SNSやインターネット掲示板の情報のうねりが市場の心理の揺らぎを映し出し、ＡＩがその機微を読み取って株価を予測する時代。いま、金融資産の価格形成はかつてない転換点を迎えている。最先端のファイナンス理論モデルを駆使し、現代金融市場のメカニズムを精緻に解き明かした渾身の一書！						
6		黒田昌裕	KP00095370	9784766429251	202401	PDF	¥19,998	-	¥29,997
		科学技術と日本の経済成長 ――知的資本投資の効果測定	経済成長の源泉が機械・設備投資からソフトウェアなど知的財産投資へとシフトする一方、日本にはそれらの源泉を成長へと結び付ける「経済構造」がまだつくられていない。精緻で先端的な実証分析で現状を明らかにし、「豊かで平等な社会」に向け、科学技術振興政策と経済産業政策との戦略的統合を提唱する。						
7		河村和徳	KP00066074	9784766427653	202109	PDF	¥15,840	-	¥23,760
		電子投票と日本の選挙ガバナンス ――デジタル社会における投票権保障	なぜ日本では電子投票が拡がらないのか？選挙の現場におけるICT（情報通信技術）活用を、「投票権保障」の観点から検討する。そのうえで、選挙における情報技術活用のネックとなっている「壁」を具体的に分析し、ICT活用の将来を考える。 第37回電気通信普及財団賞（テレコム人文学・社会科学賞奨励賞）受賞作。						
8		大尾侑子	KP00074698	9784766428032	202203	EPUBリフロー	¥14,256	-	¥21,384
		地下出版のメディア史 ――エロ・グロ、珍書屋、教養主義	近代日本の出版文化は、岩波書店と講談社に代表される「知識人／大衆」という対比構造によって、しばしば教養主義の観点から論じられてきた。しかし、読書が大衆化した時代に、この図式に収まりきらない非正統的で「知的」な地下出版空間が存在した。本書では、これまで閑却されてきた非公刊の軟派出版（性風俗、猟奇、犯罪を取り扱った刊行物）とその版元に注目し、教養主義の言説空間との関係性から捉え返すことで、地下出版界をメディア史的に体系化する。 第９回内川芳美記念メディア学会賞、第44回 日本出版学会賞（2022年度） 奨励賞受賞作。						
9		田中瑛	KP00101824	9784766429633	202405	EPUBリフロー	¥10,197	-	¥15,345
		〈声なき声〉のジャーナリズム ――マイノリティの意見をいかに掬い上げるか	本書は、現代のデジタル化するメディア環境において、言説がより個別に、より自然に、より親密になり、「真正性」（本物らしさ）を追い求めるなかで、ジャーナリズムをどのように再定義すべきかを論ずるものである。 『真相深入り！虎ノ門ニュース』や『ハートネットTV』、『クィア・アイ』といったTV番組の言説構造の分析から、情報の送り手と受け手の関係性を編み直し、ジャーナリズムが〈声なき声〉をいかに掬い上げ、活性化すべきかの方途を探る。そして、ジャーナリズムの担い手が送り手と受け手の垣根を超え、等身大の自分自身として語り、自分たちの居場所としてのメディアについて考える。そうした社会のかたちのイメージを描き出し、もっと幅広い文化的実践をジャーナリズムとして再評価していく。						
10		マイク・ロスチャイルド【著】/烏谷昌幸/昇亜美子【訳】	KP00095372	9784766429367	202401	EPUBリフロー	¥8,613	-	¥12,969
		陰謀論はなぜ生まれるのか ――Qアノンとソーシャルメディア	議事堂を襲撃した人々は、不正選挙が行われたという陰謀論を信じていた。それをトランプと一緒になってネットに拡散させたのが、「Qアノン」と呼ばれる人々であった。反動的・極右思想をもつ人々を駆り立てるこの集団が、アメリカに生まれた背景とは何だったのか？　現代アメリカのソーシャルメディアと社会との関係をさぐり、「陰謀論」が生まれる過程を追った迫真の一冊。						
11		太田奈名子	KP00070706	9784766428025	202202	PDF	¥13,365	-	¥20,097
		占領期ラジオ放送と「マイクの開放」――支配を生む声、人間を生む肉声	本書は、ＮＨＫの未公刊一次資料やＧＨＱ文書を用いながら、批判的談話研究（ＣＤＳ）の枠組みに依拠して、占領期のラジオ番組『真相はこうだ』『真相箱』『質問箱』『街頭録音』における民衆の声の分析を行い、「マイクの開放」の内実を検証する。 第９回内川芳美記念メディア学会賞受賞作						
12		山腰修三【編著】	KP00084783	9784766428223	202204	PDF	¥10,197	-	¥15,345
		対立と分断の中のメディア政治 ――日本・韓国・インドネシア・ドイツ	社会の対立や分断を活性化させたポピュリズムの興隆は、今日のメディア環境と「政治」との強い相互作用抜きには説明できない。民主主義とメディアの現代的危機をもたらしている対立や分断の政治を生み出す条件や特徴を、日本・韓国・ インドネシア・ドイツの事例から明らかにする。学際的なアプローチからメディアと政治の関係性に迫る共同研究の成果。						
13		都倉武之	KP00118417	9784766430301	202505	PDF	¥14,256	-	¥21,384
		メディアとしての福沢諭吉 ――表象・政治・朝鮮問題	福沢諭吉は、多くの著作を著し、『時事新報』を創刊するなど、メディアの発信者として活躍した一方で、“いつ” “どのように” 発信するかに常に自覚的であった。本書は福沢諭吉をメディアそのものとして捉え、様々な矛盾が指摘されるその言説を、「交通」の最大化、「文明主義」の拡大と継続を目的とした、一貫した思想として読み解く。						

・上記タイトルリストの本体価は、通常価格の10%OFFです。同時アクセス2の本体価は設定されておりません。
・上記タイトルリストのコンテンツを含め、慶應義塾大学出版会の「EPUBリフロー」コンテンツはすべて自動音声読み上げ可能です。